

令和6年度

武蔵野市在宅医療・介護連携推進研修

認知症と周辺症状

～その生活を支えるために～

認知症の症状は物忘れなどの中核症状と、それに伴って生じる易怒性や不安、徘徊など二次的な症状である周辺症状に大別されます。認知症の周辺症状は本人だけでなく介護者を悩ますことが多く、やむを得ず精神科で入院治療を受けるケースもあります。

この機会に認知症と周辺症状に関する理解を深め、入院治療を未然に防ぎ、認知症の方が一日も長く在宅療養、介護を受けられるよう、精神科専門医の立場から考えうる周辺症状への対応方法をご紹介します。

よしざわクリニック 院長 吉澤 宇一

● 日時 令和6年7月25日（木） 18:00～

● 場所 よしざわクリニック 2階
(武蔵野市中町2-15-13)

● 講師 よしざわクリニック院長 吉澤宇一

● 対象 武蔵野市の医療機関・介護事業所に所属する職員の方

● 定員 30名（予定）

● 備考 質疑応答の時間を設けております。積極的に
ご質問ください。

当日は軽食をご用意する予定です。

● 申込 インターネットでエントリー こちらより→
<https://forms.gle/zGnr8FeA5VxvZVCZ9>



【お問合せ先】

主催：よしざわクリニック（豊田）

TEL 0422-38-5320

MAIL info@yoshizawa-cl.com

事務局：武蔵野市医師会 在宅医療相談室 石井
0422-39-8780

武蔵野市健康福祉部地域支援課
(在宅医療・介護連携担当) 金丸
SEC-CHIKI@city.musashino.lg.jp



※駐車場に限りがあるため、
自転車等でのご来院にご協力ください。